

MS344-16001

GR サイドスカート

取付・取扱要領書

この度はGR サイドスカートをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
本書は本商品の取り付け、取り扱いについての要領と注意事項を記載してあります。
取り付け前に必ずお読みのうえ、正しい取り付け、取り扱いを実施してください。

★ 本商品は未登録車への取り付けは出来ません、取り付けは車両登録後に行なってください。

■ 品番・適合車種

品 番	塗装色	適合車種	備 考
MS344-16001	艶消し黒	カローラクロス	

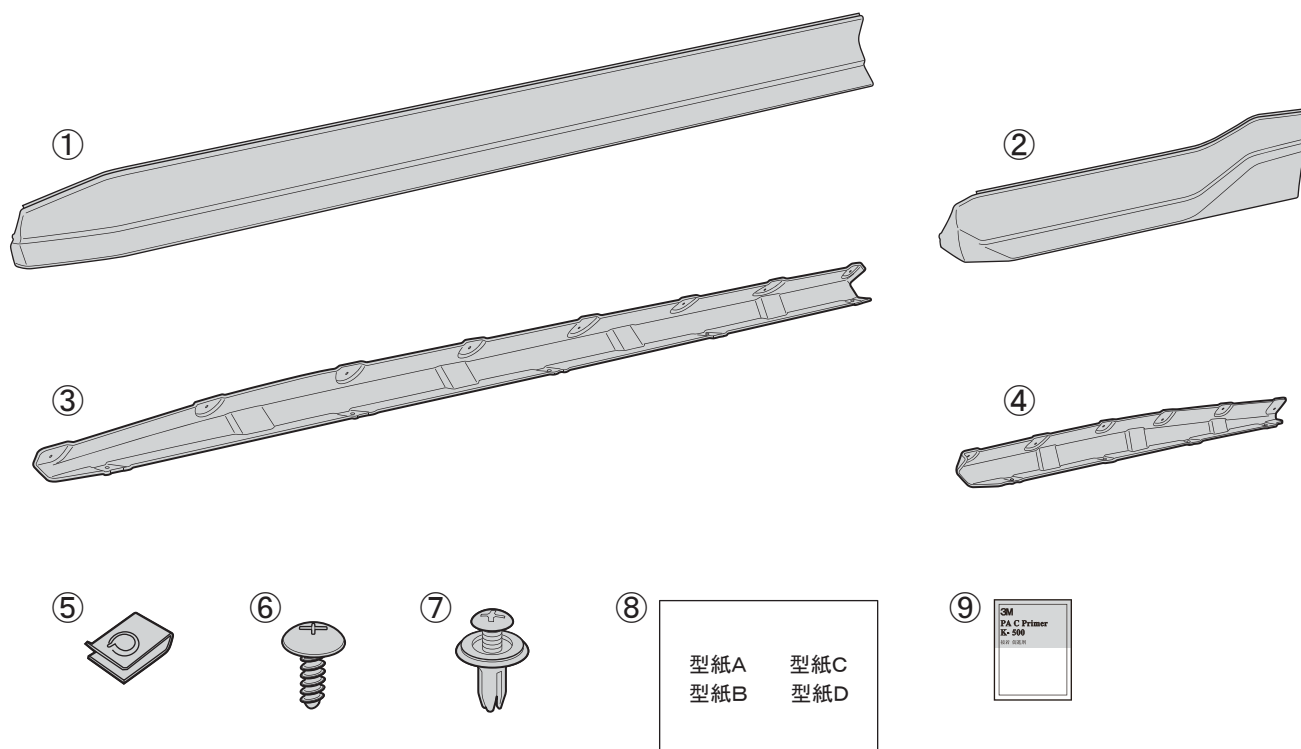
・ 最新の適合情報はTRD カタログサイトをご覧ください。 <https://www.trdparts.jp/>

■ 構成部品

No.	品 名	数量	備考
①	FRドアアウター (RH/LH)	各1	
②	RRドアアウター (RH/LH)	各1	
③	FRドアインナー (RH/LH)	各1	
④	RRドアインナー (RH/LH)	各1	
⑤	Uナット	18	
⑥	タッピングスクリュー	18	4×12
⑦	スクリベット	28	
⑧	型紙 A/B/C/D (RH/LH)	1式	
⑨	PACプライマー (青袋)	1	K-500

※確認・本商品が到着後すぐに、本体に破損がないこと、付属品がそろっていることを確認してください。

■ 構成部品図 ※①～④LH図示



取り付け上のご注意（取り付け作業の方へ）

作業を行なう前に必ずお読みになり、安全で確実な取り付け作業を行なってください。



警告

この内容に従わず、誤った取り付け・取り扱いを行なうと生命の危険または、重大な傷害等を負う可能性がある内容について記載しています。



注意

注意事項を守らないで、誤った取り付け・取り扱いを行なうと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等のおそれがある事を記載しています。



アドバイス

スピーディに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

⊘ やってはいけないこと

❗ 必ず行なっていただくこと



警告

- ⊘ 本商品への改造・加工、及び適合車種以外への装着は、重大な事故や故障を招くおそれがありますので絶対に行なわないでください。
- ❗ 本商品の取り付け・交換は、該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、本書の注意事項を守り作業を行なってください。
- ❗ 取り付け作業は規定トルクに従って、確実に締め付けてください。締め付けが不足すると脱落等により重大な事故や故障を招くおそれがあります。



注意

- ❗ 本商品を取り付け前に、本体・構成部品がすべて揃っていること、損傷や不具合が無いことを確認してください。取り付け後に発覚した損傷や不具合のクレームには、対応できない場合があります。
- ❗ 本商品の取り付けは、キズ付き防止のため保護シートの上で取り扱いを行ない、同時に取り付け部位を保護材にて養生をした上で作業を行なってください。取り付け作業時のキズ付きや破損に十分に注意してください。

脱脂作業について(別添の脱脂作業要領も参考にしてください。)

- ⊘❗ 脱脂作業を行なう際は、清潔なウエスを使用して、イソプロピルアルコール(IPA)を使用し、記載以外の溶剤は絶対に使用しないでください。
- ⊘ 脱脂作業にボディーコーティング等の下地処理剤や、パーツクリーナー、ブレーキクリーナー等の溶剤は絶対に使用しないでください。正しく脱脂が出来ず浮き、剥がれの原因となります。

両面テープについて

- ❗ 脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれます。
- ⊘ 両面テープは一度貼り付けてから剥がすと、接着力が低下し再貼り付けはできません。
- ⊘ 本商品の両面テープは、環境温度が20℃以下の低温時には接着能力が著しく低下します。低温で接着した場合、両面テープが剥がれる可能性があります。
- ❗ 両面テープの圧着は49N(5kgf)以上(車両が軽く揺れる程度)で確実に行なってください。圧着が不足した場合、両面テープが剥がれる可能性があります。
- ⊘ 本商品の取り付け後24時間は、洗車や水(水拭きを含む)・雨などが、かからないようにしてください。装着後の注意事項を守らなかった場合、製品の浮き、剥がれの原因となります。

取り付けが終わったら

- ❗ 取り付け後、本商品と車両との干渉が無いことを確認してください。
- ❗ 作業でバッテリーのマイナス端子を外した場合は、作業終了後にシステム設定・確認を行なってください。
- ❗ 本取り付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、各部の点検・調整・設定を行なってください。

■ 目次

1. 表紙、品番・適合車種、構成部品、構成部品図 1～2
2. 取り付け上のご注意（取り付け作業の方へ） 3
3. 目次、取り付けに必要な工具・保護具・消耗品、保証について、取付構成図 4
4. 取付準備、取付要領 5～13
5. 補修キット両面テープ貼り付け、取付完了後の点検・注意事項 14

■ 取り付けに必要な工具・保護具・消耗品

- ・一般工具
- ・加工用工具（ハサミ・カッター等）・ヤスリ・ニッパー
- ・電動ドリル（刃：3.0mm/6.5mm）
- ・軍手・保護メガネ・保護シート・保護テープ・マスキングテープ・養生テープ
- ・イソプロピルアルコール（IPA）・清潔なウエス

■ 保証について

本商品は、1年・20,000kmの保証を実施致します。

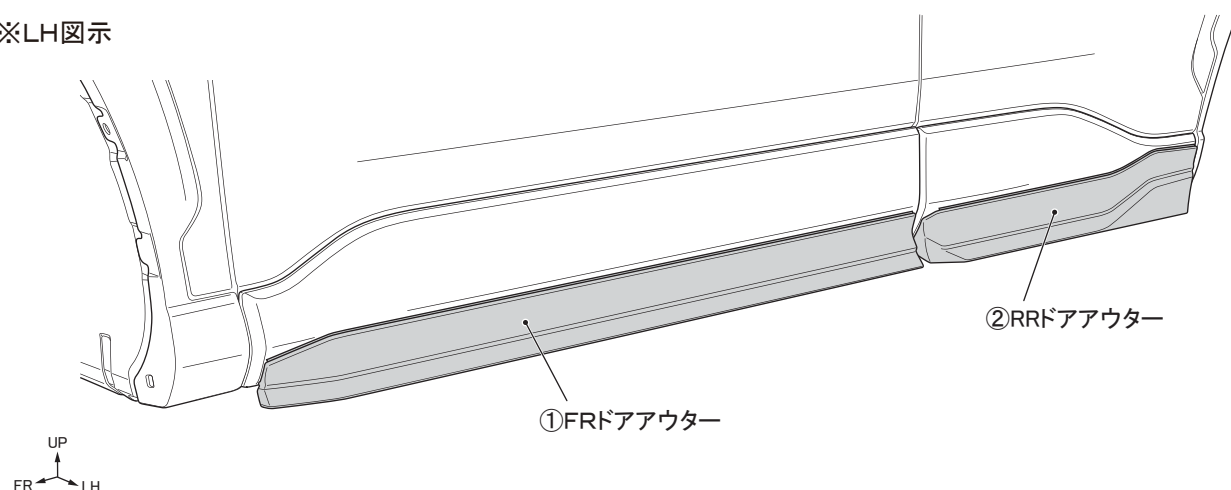
（1年または20,000km走行時点のいずれか早い方まで）

※保証の詳細はTRD パーツカタログサイト＜<https://www.trdparts.jp/>>

「保証について」をご覧ください。

■ 取付構成図

※LH図示



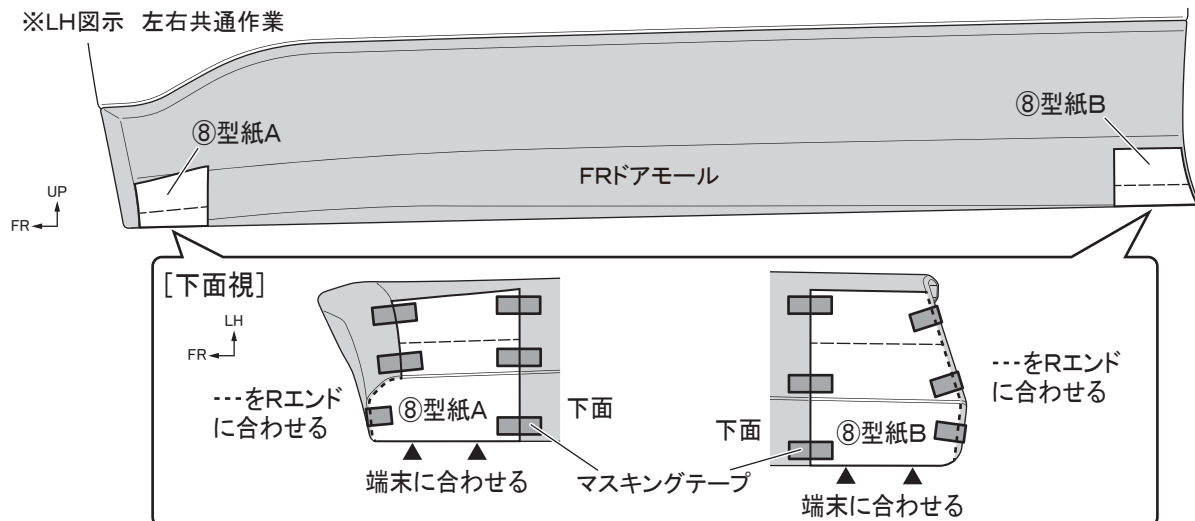
■ 取付準備、取付要領

※ 本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行なってください。

□ サイドスカート取付準備

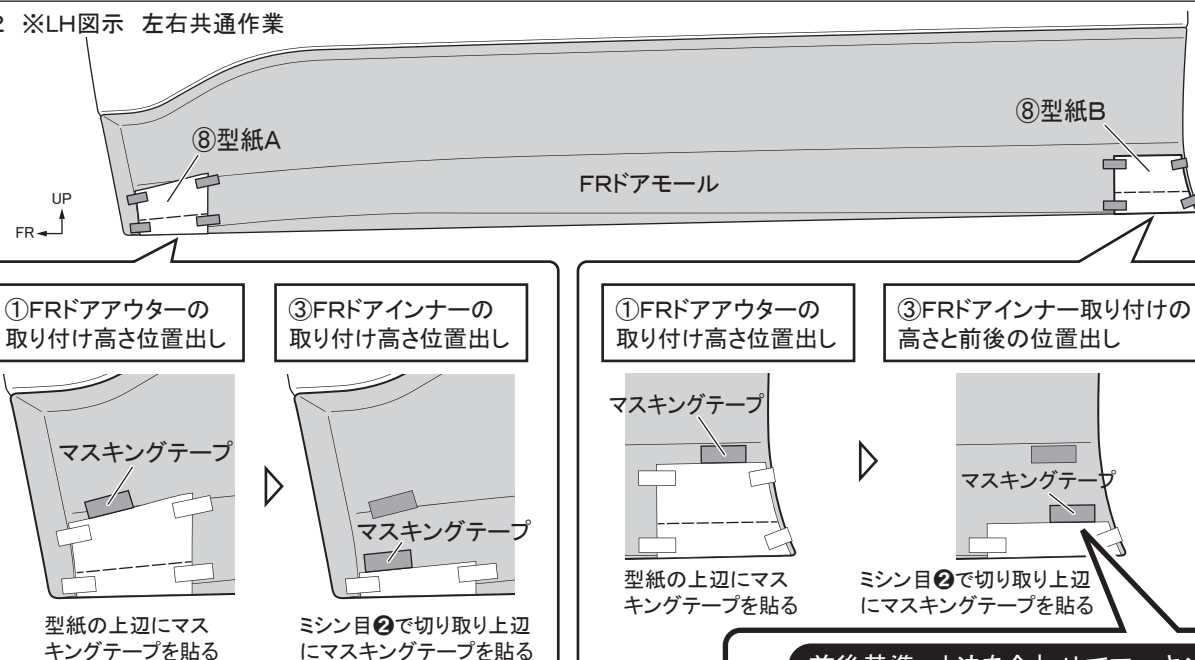
- ⑧型紙A、Bを台紙から取り外し、①FRドアアウターと③FRドアインナーの取り付け位置出しのために、車両FRドアモールの形状に合わせてマスキングテープで貼り付ける。(図1参照)

図1 ※LH図示 左右共通作業

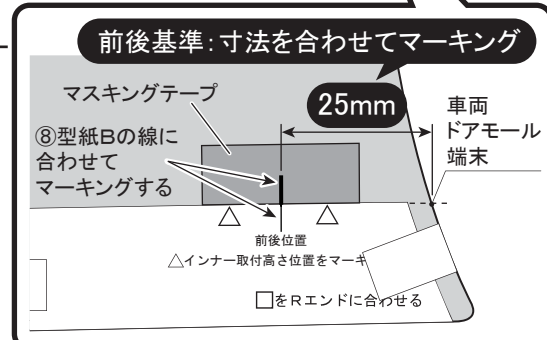


- 図2のように、⑧型紙A、Bの上辺に①FRドアアウターの取り付け高さ位置をマスキングテープでマーキングする。各型紙のミシン目②で上部を切り取り、上辺に③FRドアインナーの取り付け高さ位置をマスキングテープでマーキングし、⑧型紙Bの前後位置線に合わせ、マスキングテープに油性ペン等でマーキングをした後、型紙を取り外す。

図2 ※LH図示 左右共通作業

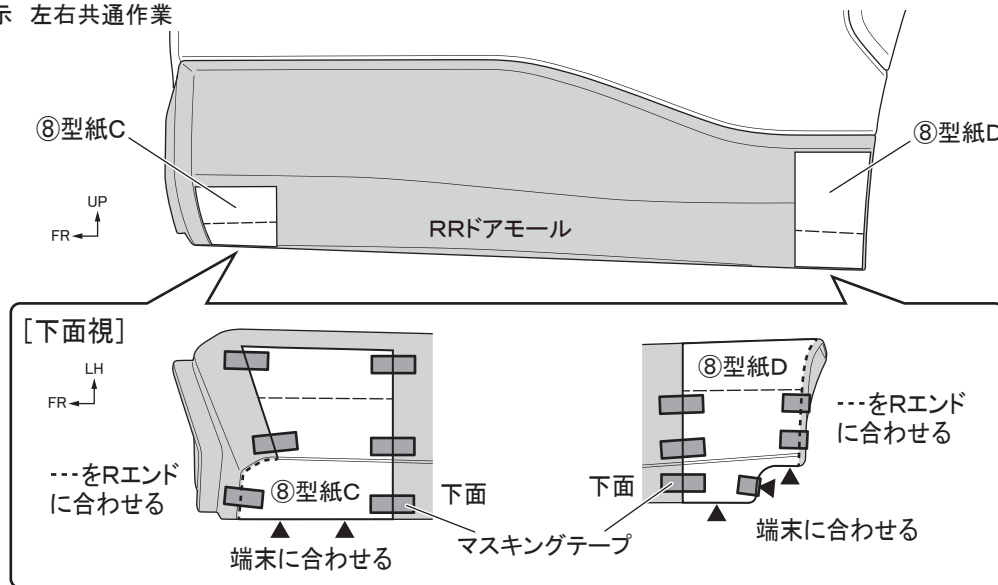


注意: ③FRドアインナーの前後位置を正しく取り付けるために、⑧型紙Bの前後位置の線が、車両ドアモール端末から25mmになるように寸法を合わせてマーキングしてください。



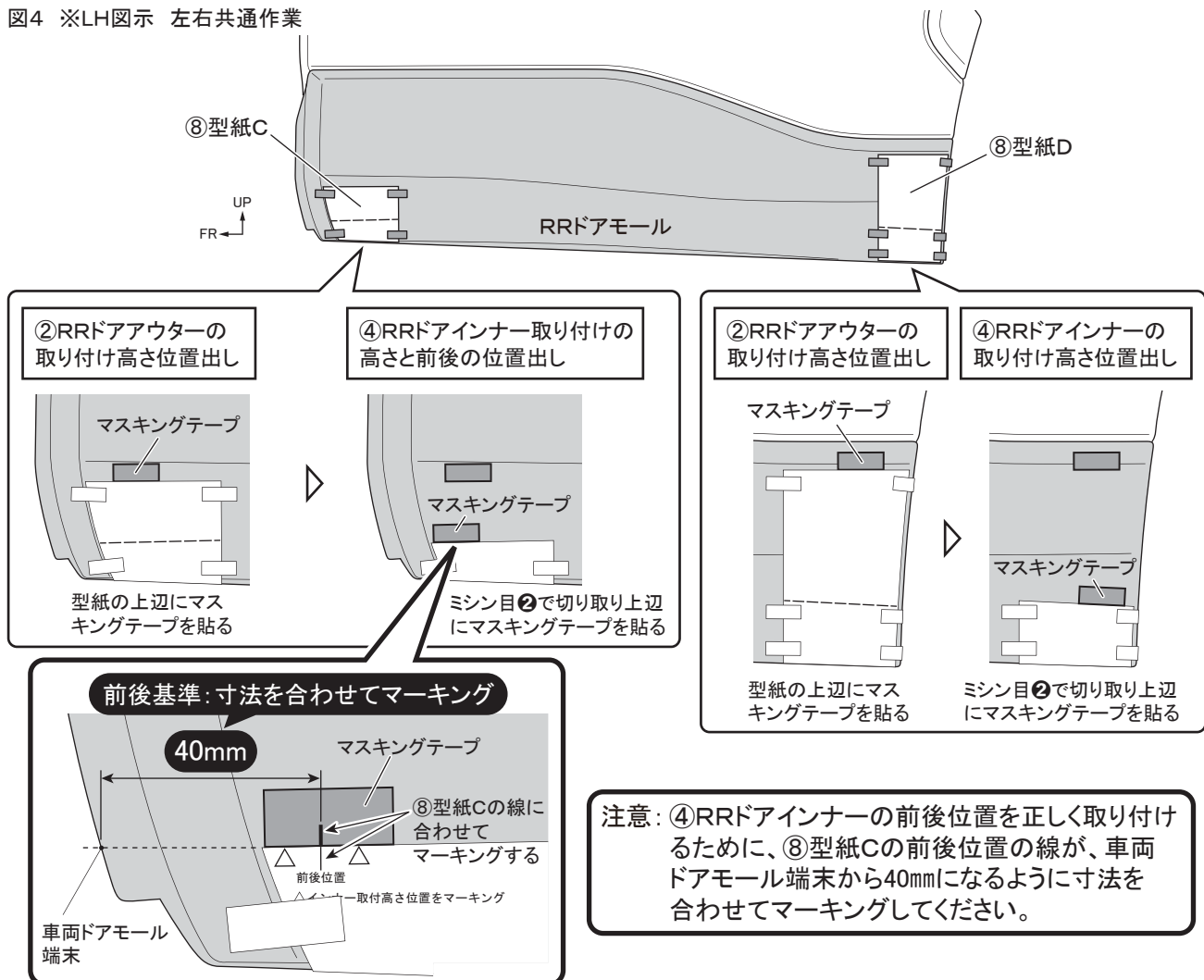
3. ⑧型紙C、Dを台紙から取り外し、②RRドア OUTERと④RRドア INNERの取り付け位置出しのために、車両RRドアモールの形状に合わせてマスキングテープで貼り付ける。(図3参照)

図3 ※LH図示 左右共通作業



4. 図4のように、⑧型紙C、Dの上辺に②RRドア OUTERの取り付け高さ位置をマスキングテープでマーキングする。各型紙のミシン目②で上部を切り取り、上辺に④RRドア INNERの取り付け高さ位置をマスキングテープでマーキングし、⑧型紙Cの前後位置線に合わせ、マスキングテープに油性ペン等でマーキングをした後、型紙を取り外す。

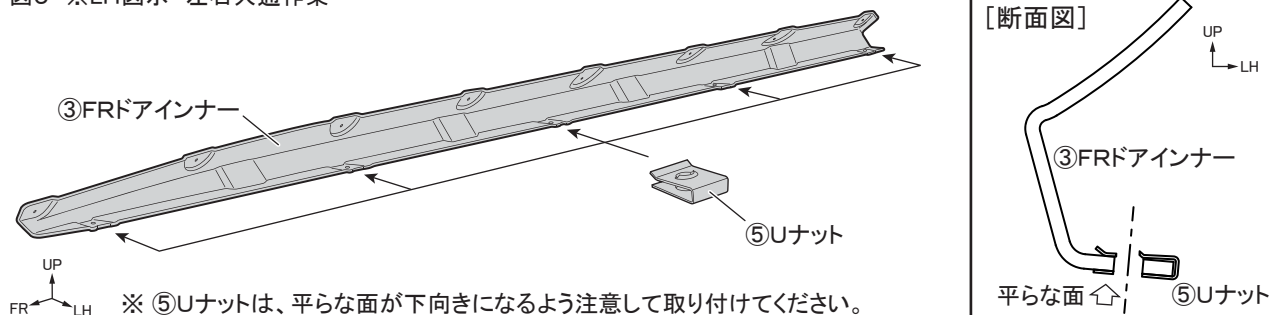
図4 ※LH図示 左右共通作業



□インナーの取り付け

1. 図5のように、③FRドアインナーに⑤Uナットを取り付ける。(5箇所)

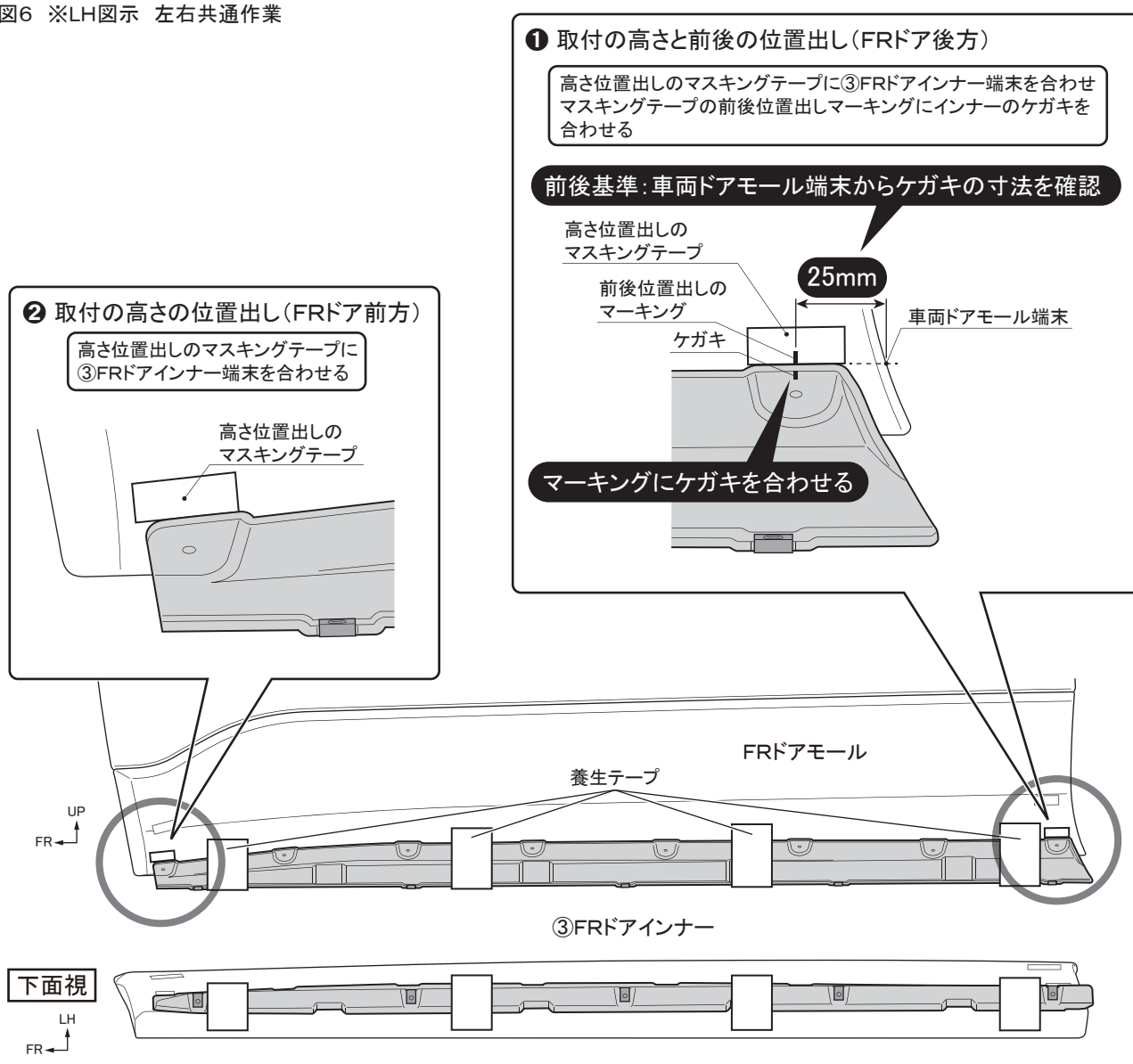
図5 ※LH図示 左右共通作業



2. 図6の、①、②の手順で位置を合わせ、③FRドアインナーを養生テープで仮固定する。

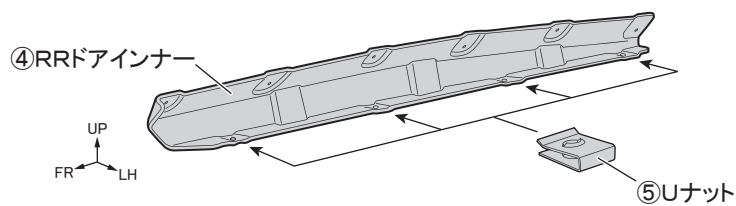
△注意：③FRドアインナーの取付位置で、①FRドアアウターの取付位置が決まります。図示の位置で確実に位置出しを実施してください。

図6 ※LH図示 左右共通作業

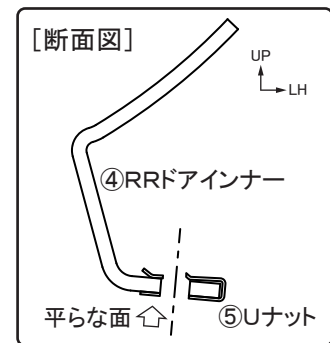


3. 図7のように、④RRドアインナーに⑤Uナットを取り付ける。(4箇所)

図7 ※LH図示 左右共通作業



※ ⑤Uナットは、平らな面が下向きになるよう注意して取り付けてください。



4. 図8の、①、②の手順で位置を合わせ、④RRドアインナーを養生テープで仮固定する。

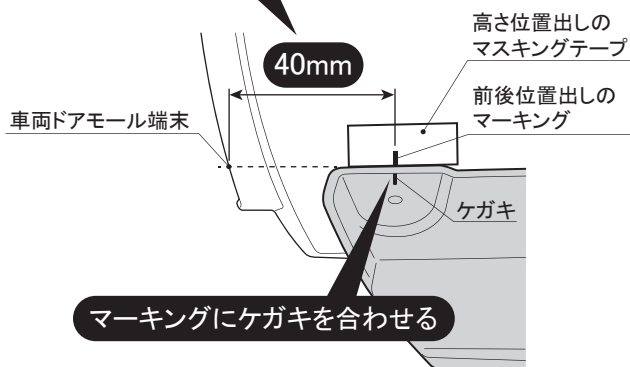
△注意: ④RRドアインナーの取付位置で、②RRドアアウターの取付位置が決まります。
図示の位置で確実に位置出しを実施してください。

図8 ※LH図示 左右共通作業

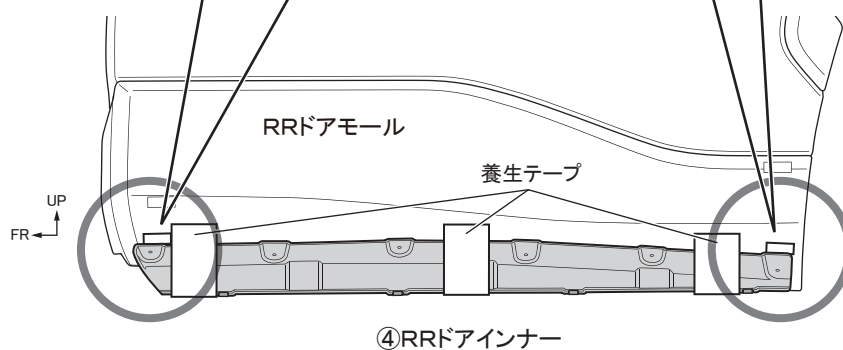
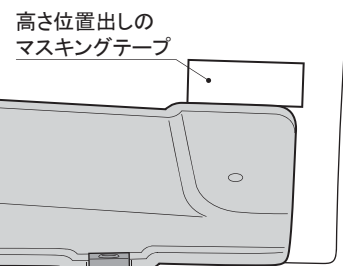
① 取付の高さと前後の位置出し(RRドア前方)

高さ位置出しのマスキングテープに④RRドアインナー端末を合わせ
マスキングテープの前後位置出しマーキングにインナーのケガキを
合わせる

前後基準: 車両ドアモール端末からケガキの寸法を確認

**② 取付の高さの位置出し(RRドア後方)**

高さ位置出しのマスキングテープに
④RRドアインナー端末を合わせる



下面視



5. 図9の、①の箇所を先ず、③FRDアインナーの穴あけガイド(φ3)で位置がズレないように注意して車両とインナーに貫通で穴をあけ、バリを取り除き⑦スクリベットで固定する。(下穴φ3.0→本穴φ6.5)
 続いて②の箇所を同様に穴をあけ、バリを取り除き⑦スクリベットで固定する。
 続いて③の箇所(6箇所)を同様に穴をあけ、バリを取り除き⑦スクリベットで固定する。

⚠注意:作業時は保護メガネを着用してください。

⚠注意:穴あけ加工時、ドリルは穴あけ面に対して垂直にし、位置がズレないように注意してください。

👉アドバイス: 傷つき防止のため、ドリル先端から約10mmの位置に、養生テープ等を巻いてください。

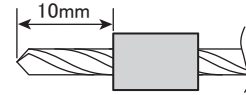
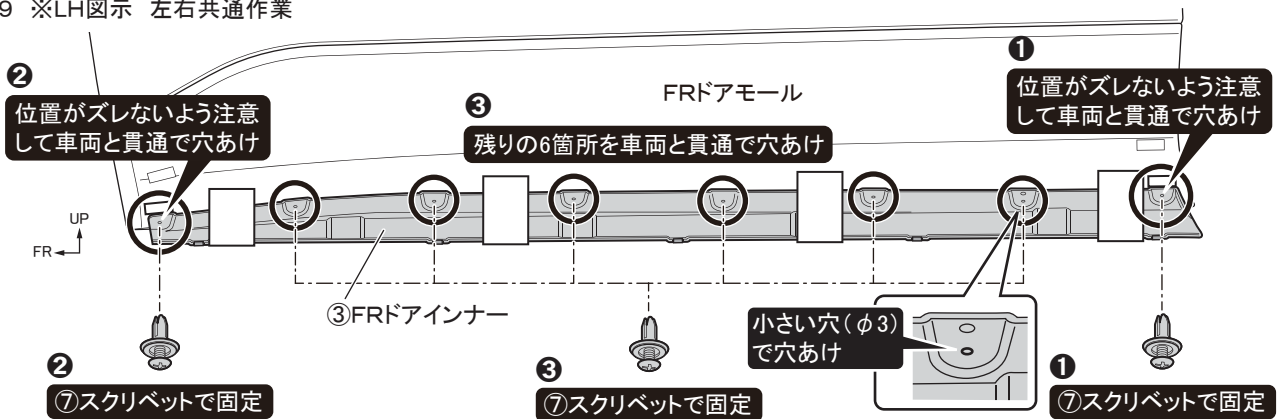


図9 ※LH図示 左右共通作業



6. 図10の、①の箇所を先ず、④RRDアインナーの穴あけガイド(φ3)で位置がズレないように注意して車両とインナーに貫通で穴をあけ、バリを取り除き⑦スクリベットで固定する。(下穴φ3.0→本穴φ6.5)
 続いて②の箇所を同様に穴をあけ、バリを取り除き⑦スクリベットで固定する。
 続いて③の箇所(4箇所)を同様に穴をあけ、バリを取り除き⑦スクリベットで固定する。

⚠注意:作業時は保護メガネを着用してください。

⚠注意:穴あけ加工時、ドリルは穴あけ面に対して垂直にし、位置がズレないように注意してください。

👉アドバイス: 傷つき防止のため、ドリル先端から約10mmの位置に、養生テープ等を巻いてください。

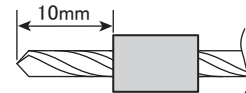
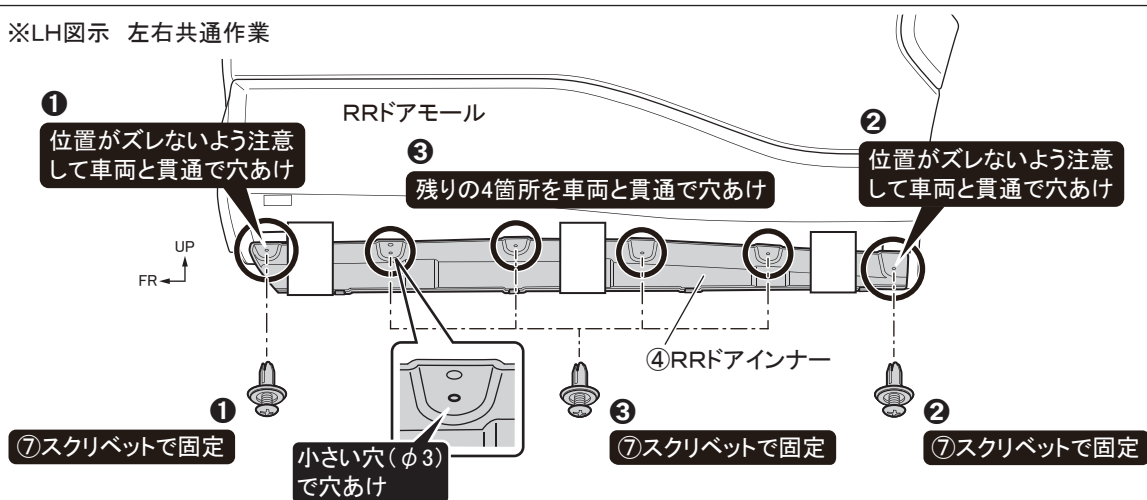


図10 ※LH図示 左右共通作業

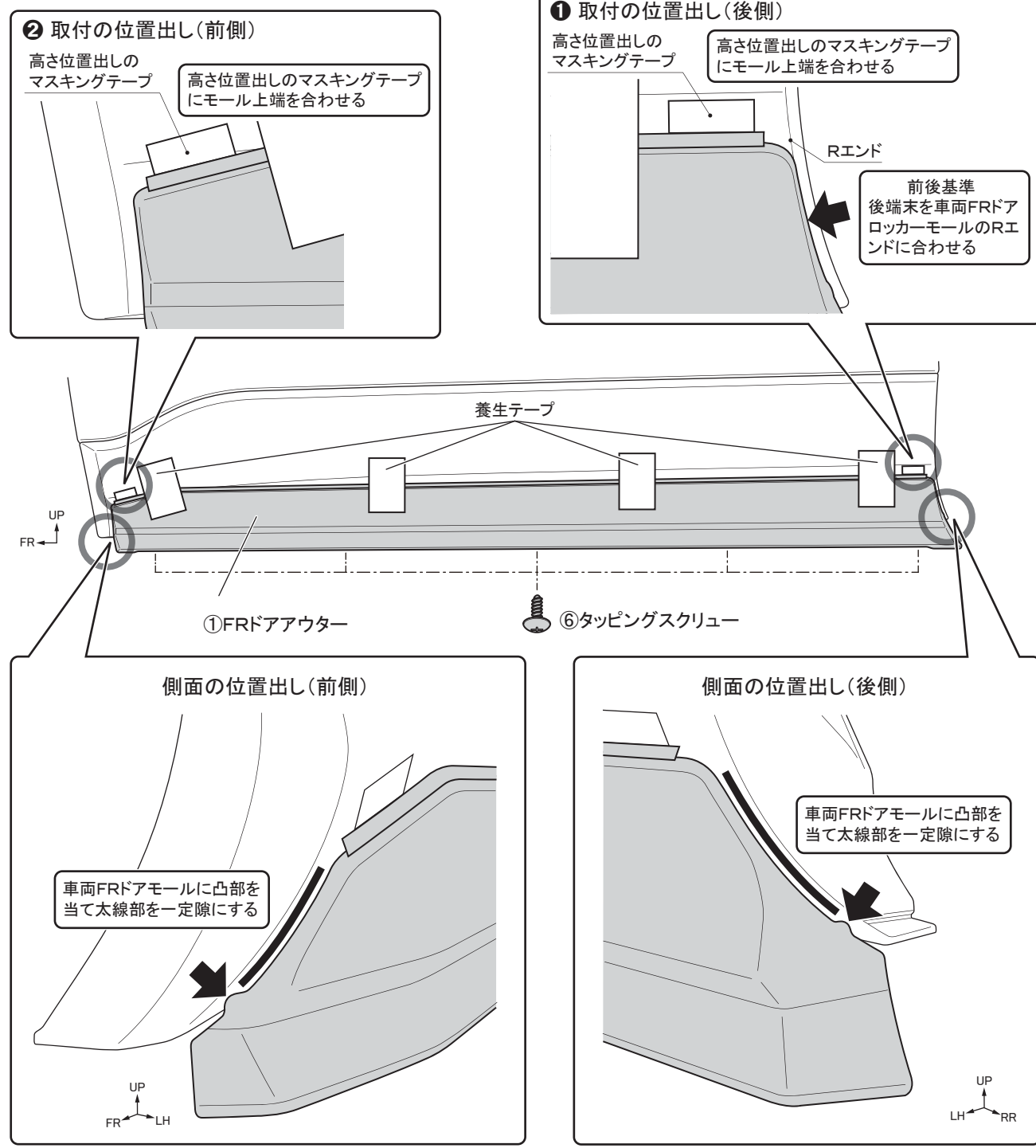


7. 養生テープと、車両に貼り付けたインナー取り付けの高さ位置出しのマスキングテープを剥がす。
 ※アウター取り付けの高さ位置出しのマスキングテープは剥がさない。

□アウターの取り付け

- 図11のように、①FRドアアウターを車両に被せ、①、②の手順で位置を合わせ、養生テープで仮固定する。側面の隙を一定にして、下面を⑥タッピングスクリューで仮固定する。(5箇所)

図11 ※LH図示 左右共通作業



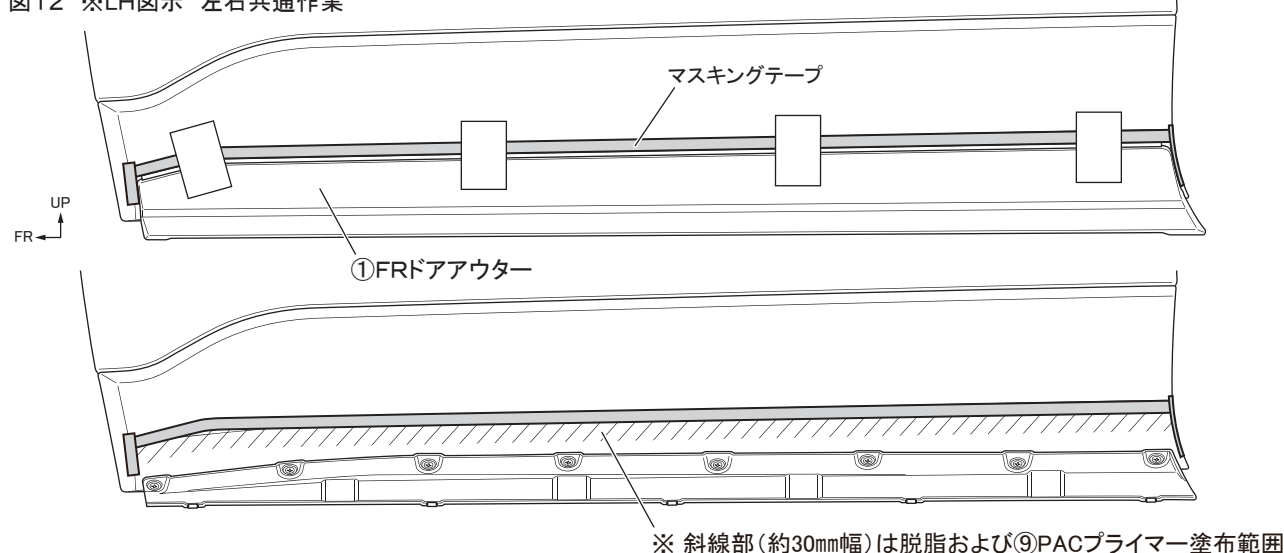
2. 図12のように、①FRドアアウターの前後端とモール上端に合わせて、両面テープ貼り付け部の脱脂とプライマー塗布のために、マスキングテープを貼り付けた後、①FRドアアウターを取り外す。両面テープ貼り付け部（斜線部）をイソプロピルアルコール（IPA）で一方方向に拭いて脱脂し、⑨PACプライマーを塗布する。

⚠ 注意：脱脂を行なう際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。

👉 アドバイス：脱脂作業を行なう際は、換気に注意して火気を近づけないよう注意してください。

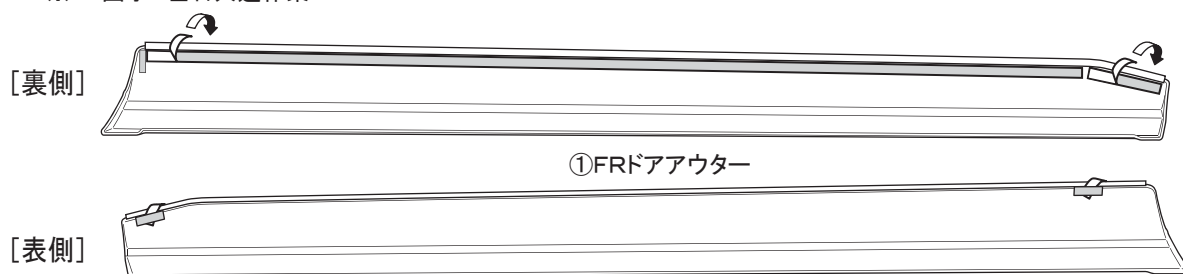
⚠ 注意：プライマーが塗布範囲以外に付着した場合は、直ちにイソプロピルアルコール（IPA）で拭きとってください。付着してしまいますと、変色する事がありますので注意してください。

図12 ※LH図示 左右共通作業



3. 図13のように、①FRドアアウター裏面の両面テープ離型紙の一部を約30mm剥がし、表側に折り返して、マスキングテープで貼り付ける。

図13 ※LH図示 左右共通作業

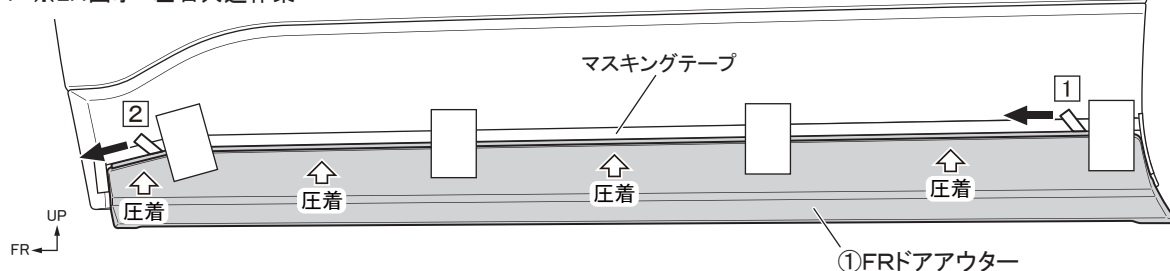


4. P10の1と同様の手順で、①FRドアアウターを車両に仮固定し、ズレがない事を確認して両面テープ離型紙を①～②の順に矢印の方向に引き抜き、圧着する。（図11、14参照）

👉 アドバイス：両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下します。意図しない箇所に付かない様に気を付けて作業をしてください。

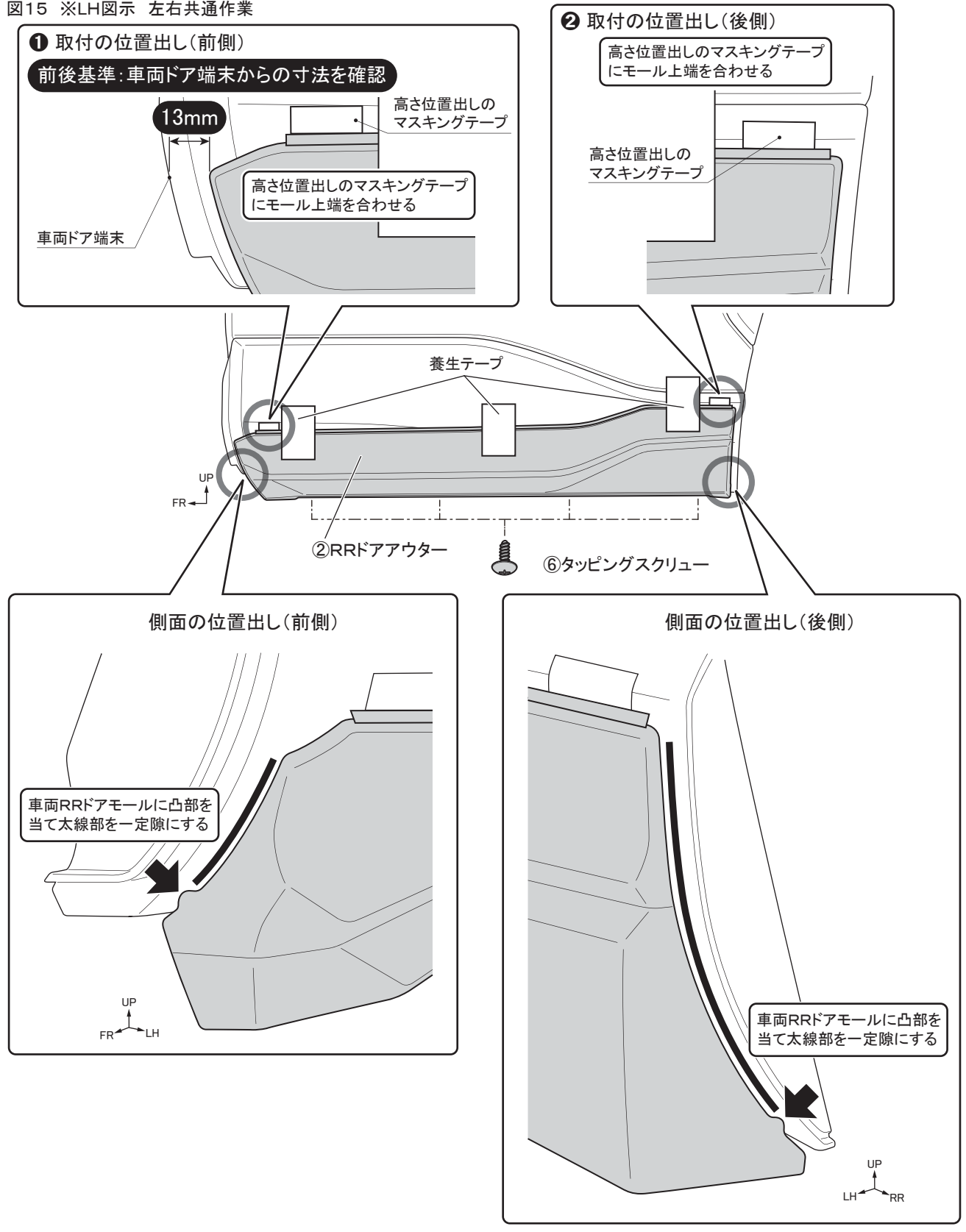
両面テープの圧着は、49N(5kgf/cm²)程度の力で行なってください。

図14 ※LH図示 左右共通作業



5. 図15のように、②RRドアアウターを車両に被せ、①、②の手順で位置を合わせ、養生テープで仮固定する。側面の隙を一定にして、下面を⑥タッピングスクリューで仮固定する。(4箇所)

図15 ※LH図示 左右共通作業



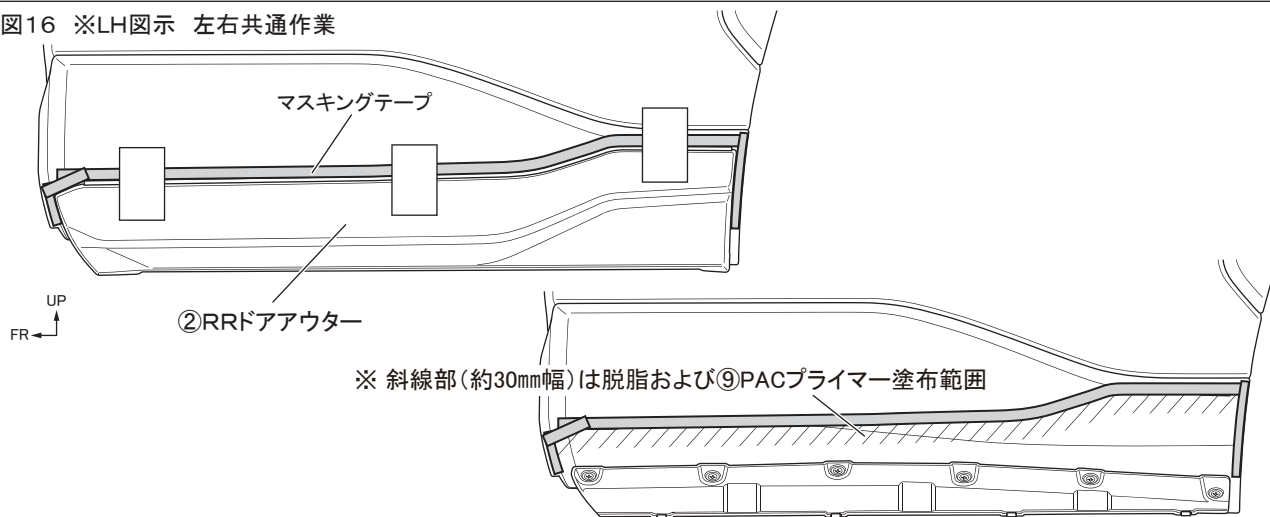
6. 図16のように、②RRドアアウターの前後端とモール上端に合わせて、両面テープ貼り付け部の脱脂とプライマー塗布のために、マスキングテープを貼り付けた後、②RRドアアウターを取り外す。両面テープ貼り付け部（斜線部）をイソプロピルアルコール（IPA）で方向に拭いて脱脂し、⑨PACプライマーを塗布する。

⚠ 注意：脱脂を行なう際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。

👉 アドバイス：脱脂作業を行なう際は、換気に注意して火気を近づけないよう注意してください。

⚠ 注意：プライマーが塗布範囲以外に付着した場合は、直ちにイソプロピルアルコール（IPA）で拭きとってください。付着してしまいますと、変色する事がありますので注意してください。

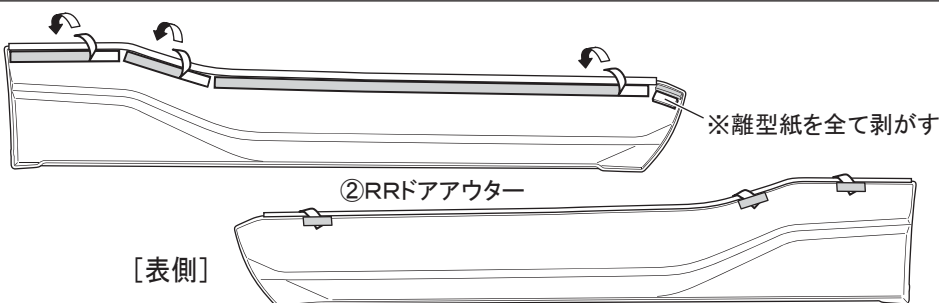
図16 ※LH図示 左右共通作業



7. 図17のように、②RRドアアウター裏面の両面テープ離型紙の一部を約30mm剥がし、表側に折り返して、マスキングテープで貼り付ける。

図17 ※LH図示
左右共通作業

[裏側]

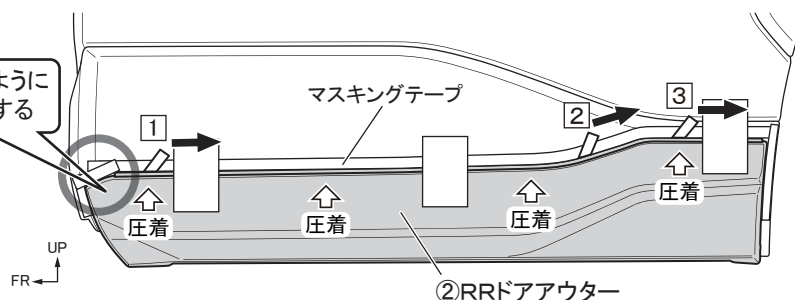


8. P12の5と同様の手順で、②RRドアアウターを車両に仮固定し、ズレがない事を確認して両面テープ離型紙を①～③の順に矢印の方向に引き抜き、圧着する。（図15、18参照）

👉 アドバイス：両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下します。意図しない箇所に付かない様に気を付けて作業をしてください。
両面テープの圧着は、49N(5kgf/cm²)程度の力で行なってください。

図18 ※LH図示 左右共通作業

※両面テープが先付きしないように
少し浮かしながら位置決める

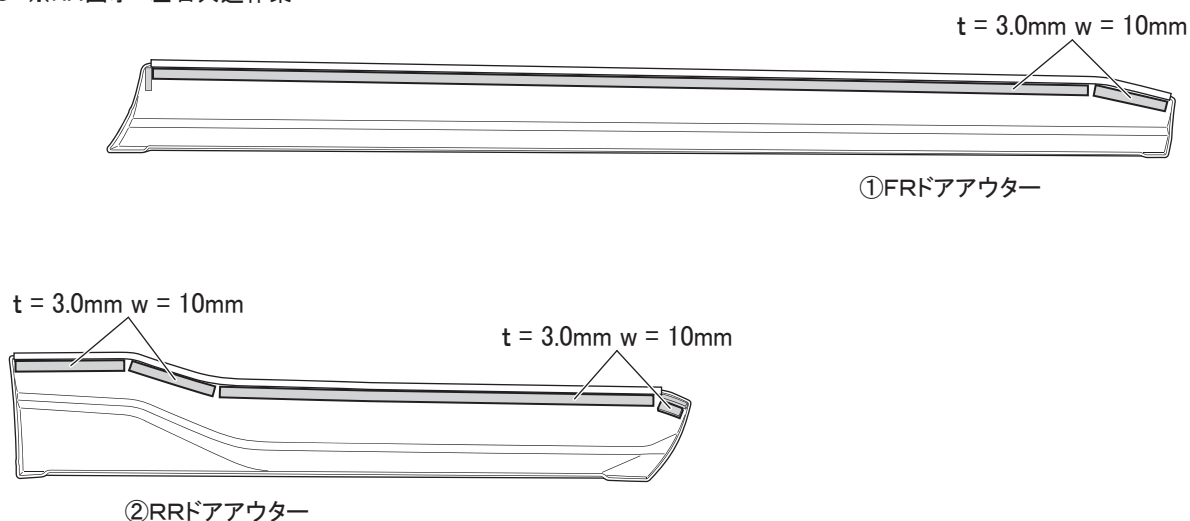


9. 養生テープと、マスキングテープを全て剥がす。
10. 取り付けた両面テープ貼り付け位置を再圧着する。
11. 両面テープ再圧着後、⑥タッピングスクリューを本締めする。

■ 補修キット両面テープ貼り付け

1. 補修キットを使用してサイドスカートの再取り付けを行なう際は、下図を参考に両面テープを選択し貼り付ける。
※ 両面テープを貼り付ける際は、貼り付け部を脱脂し、プライマー（PACプライマーK-500 相当）を塗布する。

図19 ※RH図示 左右共通作業

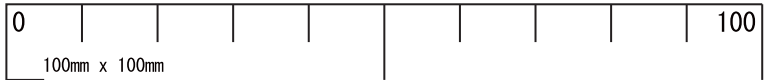


■ 取付完了後の点検・注意事項

1. 製品全周に渡り、浮き・剥がれ等、無いことを確認する。
2. 車両及びサイドスカート廻りに傷が付いていないことを確認する。
3. 本取り付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。
該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、各部の点検・調整・設定を行なってください。
4. 両面テープの接着力は安定するまで3～5時間程度必要です。製品の取り付け後は、最低3時間程度、強い振動や風圧（車両の移動を含む）が、掛からないようにオープンタイム（静止時間）お取りください。
5. 両面テープは十分に圧着してください。圧着が不十分な場合、浮き・剥がれ等の症状が発生し脱落などの重大な不具合が発生する可能性があります。両面テープ接着後、24 時間以内は雨・洗車等で接着部に水が掛からないようにしてください。接着力が低下し、剥がれ・脱落等が発生する可能性があります。

株式会社トヨタカスタマイジング&ディベロップメント
TRD商品問い合わせ窓口
TEL:050-3161-2121
<https://www.trdparts.jp/>

カラーラクロス サイドスカート 型紙A/B/C/D



①のミシン目に沿って切り抜いてご使用ください

